

ミューメトロン取扱説明書

シチズンファインデバイス株式会社

1. はじめに

- 1) このたびはシチズンミューメトロンをお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。

『ご使用前に、必ず取扱説明書をお読みの上、正しくお使いください。』

なお、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に

『必ず保管してください。』

- 2) 御使用前に、所定の性能が確保されていることを確認してください。
- 3) 本器の日常保管は、温度（0～60℃）の、結露しない環境で保管してください。
また、塵埃、油（オイルミスト）が付着しない様に保管してください。

2. 使用環境について

- 1) 温度（0～40℃）、湿度（30～70%）の範囲で、結露しない環境で使用してください。
- 2) 塵埃、油（オイルミスト）の少ない場所で使用してください。
- 3) 衝撃や振動を与えないでください。過度の振動や衝撃が加わった場合は点検後ご使用ください。

3. 使用条件について

- 1) スピンドルを急激に作動させないでください。
- 2) スピンドルのストローク範囲を越えて上死点に突き当たる様な使い方はさけてください。
- 3) スピンドルに横方向からの強い力が加わるとスムーズな動きが妨げられ、測定結果に悪影響を及ぼしたり、甚だしい場合は故障する恐れがありますので注意してください。
- 4) 本器の取付は垂直に、測定子が下方になるように行ってください。

4. 使用上の注意

1) 始業前点検

- ① 作動が円滑であるか確認してください。
- ② 指針の静止点が安定していることを確認してください。
- ③ 測定子及び裏ブタが緩んでいないか確認してください。

2) 取付方法

- ① ミューメトロンはフラットタイプの裏ブタを標準装備としています。取付はステム以外では行わないでください。（ステムは、ダイヤルゲージ等と同じくφ8mmです。）
- ② 保持具は十分に剛性のあるものを使用してください。また保持具への取付の良否は、被測定物に測定子を接触させ、ケースを指で上から、下から軽く押した後、指針がセットした位置に戻ることを確認してください。
- ③ 保持具や機械装置に取り付けて使用する場合、測定方向とスピンドルの移動方向とが一致するように使用してください。

3) 読み取りの誤差（視差）

目盛板の斜め方向から目盛を読むと誤差が生じます。目盛板に対して正面から読み取る様にしてください。

- 4) 測定子、裏ブタを交換する場合、メーカー指定の部品以外は使用しないでください。

- 5) 測定子交換の際、ネジ締めには緩みがあると測定誤差発生の恐れがありますが、逆に締め過ぎた場合も故障につながる恐れがあります。測定子のネジ締めトルクは14.7～29.4 N・cmを目安に行ってください。

- 6) 温度変化の大きい場所で使用する場合、温度変化による測定誤差の発生を避けるため、マスターゲージ等で、頻繁に指示値や設定値を確認してください。

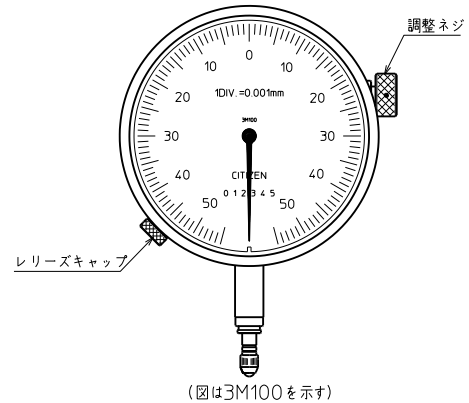
- 7) 落下させないでください。誤って落下させた場合は点検後ご使用ください。

5. 使い方

1) セット

ミューメトロンはコンパレータタイプの測定器です。十分な剛性のある保持具に取り付け、予め寸法のおわっているゲージをセットした状態で、指針の静止位置がゼロまたは必要な目盛位置に来るようにシステムのクランプ位置を調整するなどして、比較測定器としてお使いください。
指針のセット位置の微調整方法は機種により異なりますので次の様に行ってください。

- ・ 2 Mの場合・・・外枠を一定以上のトルクで回すと、覆い板及び目盛板と一体で左右に回転します。わずかな調整はこの方法で行ってください。
- ・ 3 M, 4 Mの場合・・・ケース右側の調整ネジを前後に回転することにより微調整が可能です。（右図参照）



2) スピンドルのリフト

付属のカメラ用リリースを使用することによってスピンドルのリフトが可能です。ケースの左下側の側面にあるリリースキャップを外し、カメラ用リリースの先端をねじ込み、使用してください。（右図参照）



注意

調整ネジの回転範囲はストッパにより規制されていますが、ストッパ位置を越えるように過度な力を加えると本器が破損するおそれがあります。

6. 保守点検・修理

- 1) スピンドル摺動部の汚れにより作動が劣化した場合、乾いた布または少量のアルコールを含ませた布で拭き取ってください。スピンドルには注油しないでください。
- 2) 覆い板の汚れにより読み取りにくくなった場合は、乾いた柔らかい布または中性洗剤を少量含ませた布で拭き取ってください。その際ベンジン、シンナー、アルコール等有機溶剤は用いないでください。
- 3) 本器の性能の劣化は使用状態により大きく異なります。お客様での使用頻度・環境・使い方等を考慮された上で、社内規格等に周期を定め、定期的に点検することをお奨めします。お客様での校正・点検が不可能な場合、購入ルートを通じてメーカーに依頼してください。
- 4) 製造メーカー以外での修理または分解の行われた機体についてはメーカーによる保証はできませんのでご注意ください。

7. シチズンミューメトロン仕様、性能一覧

型式	2M100	3M100	3M250	4M100P
目量	1 μm	1 μm	2 μm	0.5 μm
指示範囲	±0.05mm	±0.05mm	0~1mm	±0.05mm
精度	±1 μm	±1 μm	±2 μm	±0.5 μm
測定力	0.784N	0.588N	0.588N	0.588N
ストローク	2.8mm	2.8mm	2.8mm	2.8mm

※本資料の内容は、改良のためお断りなしに一部変更される場合があります。

【お問合せ先】

